

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2026年 第13週（3月23日～3月29日）

今週のコメント

～感染性胃腸炎～ 手洗いの励行、排泄物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「感染性胃腸炎 今後の動向に注意」

第13週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,617例であり、前週比0.2%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ5.26、1.89、0.74、0.32、0.23である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比5%増の968例で、北河内7.86、中河内7.05、泉州7.00、南河内5.73、大阪市北部4.69であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は11%減の348例で、北河内2.59、大阪市南部2.53、中河内2.47である。

RSウイルス感染症は2%減の137例で、北河内1.73、南河内1.53、大阪市東部1.00であった。

咽頭結膜熱は23%増の59例で、北河内0.73、大阪市北部0.69、泉州0.55である。

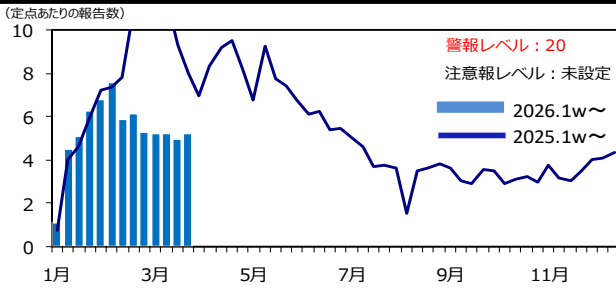
流行性角結膜炎は9%増の12例で、北河内0.67、三島・大阪市南部0.50であった。

インフルエンザは32%減の1,182例で、定点あたり報告数は4.09である。北河内5.95、南河内5.30、中河内5.24、大阪市西部5.07、堺市4.36である。

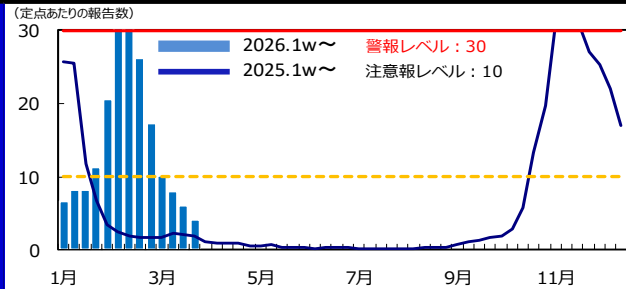
新型コロナウイルス感染症は17%増の142例で、定点あたり報告数は0.49である。北河内0.86、豊能0.74、大阪市北部0.60、中河内0.48、南河内0.43であった。

急性呼吸器感染症（ARI）は1%減の9,541例で、定点あたり報告数は33.01である。南河内45.04、北河内41.38、堺市39.72、中河内38.69、大阪市北部34.35であった。

感染性胃腸炎



インフルエンザ



※2025年第15週以降、定点医療機関数の変動により、警報レベル・注意報レベルの数値は参考値

表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2026年 第13週3月23日～3月29日）

第13週の順位	第12週の順位	感染症	2026年第13週の定点あたり報告数	前週比増減	2025年第13週の定点あたり報告数	2026年第13週の年齢別患者発生数最大割合
1	1	感染性胃腸炎	5.26	5%増	7.98	1歳_13%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.89	11%減	1.02	10-14歳_17%
3	3	RSウイルス感染症	0.74	2%減	1.18	1歳未満_32%
4	5	咽頭結膜熱	0.32	23%増	0.22	1歳_25%
5	6	流行性角結膜炎	0.23	9%増	0.17	20歳以上_75%
参考		インフルエンザ (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	4.09	32%減	1.91	20歳以上_23%
参考		新型コロナウイルス感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	0.49	17%増	2.08	1-4歳_21%
参考		急性呼吸器感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	33.01	1%減	-	1-4歳_37%

2025年第15週から急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection : ARI)サーベイランスが開始となりました。

2025/26年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

各疾患の詳細は、大阪府感染症情報センターホームページ（[定点把握疾患、疾患別情報、病原体検出情報](#)）をご覧ください。

第13週のコメント

～バンコマイシン耐性腸球菌感染症～ 2025年の大阪府の報告数は、速報値で10例であった。

全数把握感染症

バンコマイシン耐性腸球菌感染症

バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）は、バンコマイシンに耐性を獲得した腸球菌である。術後患者や感染防御機能の低下した患者では腹膜炎、術創感染症、心内膜炎、尿路感染症、敗血症などの感染症を引き起こす場合があるため、集中治療室や外科治療ユニットなど易感染者を治療する部門で問題となっており、臨床的、疫学的に重要な薬剤耐性菌である。VREによる術創感染症や腹膜炎などの治療は、抗菌薬の投与とともに感染巣の洗浄やドレナージなどを適宜組み合わせる行う。

[薬剤耐性菌感染症ーバンコマイシン耐性腸球菌（VRE）感染症が増加していますー（大阪健康安全基盤研究所）](#)
[バンコマイシン耐性腸球菌感染症（国立感染症研究所）](#)

年別累積報告数（大阪府）

表 2. 大阪府全数報告数（2026年 第13週3月23日～3月29日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	2		1						1	13
4類感染症 A型肝炎	2								2	6
5類感染症	アメーバ赤痢	1		1						12
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1					1			21
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1							1	12
	侵襲性肺炎球菌感染症	6		1		1		1	3	72
	梅毒	17			3	1	2		11	276
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1		1						2
百日咳	2				1			1	102	
結核 (2026年1月分)	結核 新登録患者数：89名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 30名) (府内累積報告数 89名、内 肺・喀痰塗抹陽性 30名)									

(2026年3月31日 集計分)